

平成28年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月14日

上場取引所 福

上場会社名 株式会社 TRUCK-ONE  
 コード番号 3047 URL <http://www.truck-one.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 小川 雄也  
 (氏名) 福谷 良昭  
 配当支払開始予定日

TEL 0833-44-1100  
 未定

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	2,873	4.1	34	△15.0	43	△0.3	30	26.2
27年12月期第3四半期	2,761	△4.8	40	—	44	—	23	—

(注) 包括利益 28年12月期第3四半期 23百万円 (△8.3%) 27年12月期第3四半期 25百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	12.41	—
27年12月期第3四半期	9.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年12月期第3四半期	2,869	593	20.7	244.40
27年12月期	2,636	581	22.1	239.83

(参考) 自己資本 28年12月期第3四半期 593百万円 27年12月期 581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年12月期	—	2.50	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	4,062	11.1	89	73.2	89	59.5	57	73.8
								円 銭
								23.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期3Q	2,552,000 株	27年12月期	2,552,000 株
② 期末自己株式数	28年12月期3Q	125,500 株	27年12月期	125,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期3Q	2,426,500 株	27年12月期3Q	2,429,616 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済環境としては、企業の生産活動が底堅い動きを示す中、個人消費の持ち直しや日銀による追加金融緩和を受け、緩やかな回復基調を維持しております。しかしながら海外経済の減速等を背景に企業収益の下振れへの警戒心も根強く、今後の先行きは不透明な状況であります。

当社グループの主力事業である商用車関連事業は、高年式車両の販売が好調に推移しており、前年同期と比べ堅調に推移しております。

運送関連事業につきましては、子会社である株式会社T.L.Gと丸進運油株式会社が主要な事業として行っており、売上高は横這いであるものの、損益面は対前期比改善しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績としては、売上高2,873,571千円（前年同期比4.1%増）、営業利益34,623千円（前年同期比15.0%減）、経常利益43,887千円（前年同期比0.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益30,108千円（前年同期比26.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりです。

#### ①商用車関連事業

総体的に堅調に推移しており、売上高は2,281,057千円（前年同期比7.4%増）、セグメント利益は24,207千円（前年同期比0.2%減）となりました。

#### ②運送関連事業

運送貨物・石油製品輸送の受注は堅調に推移しており、運送関連事業の売上高は592,513千円（前年同期比7.2%減）、セグメント利益は9,864千円（前年同期比103.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は2,869,540千円となり、前連結会計年度末に比べ232,895千円の増加となりました。このうち流動資産は239,077千円増加して1,978,574千円となりました。主な要因は現金及び預金が71,306千円減少したこと、商品及び製品が258,935千円増加したこと、受取手形及び売掛金が48,342千円増加したことによるものです。また固定資産は6,181千円減少して890,965千円となりました。主な要因は投資有価証券が7,288千円減少したことによるものです。

負債合計は2,276,503千円となりました。前連結会計年度末に比べ221,803千円増加しており、主な要因としては流動負債の支払手形及び買掛金が189,404千円増加したことによるものです。

純資産合計は593,037千円となり、前連結会計年度末に比べ11,092千円の増加となりました。主な要因としては利益剰余金が17,941千円増加したことによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月期の連結業績予想につきましては、平成28年2月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第2四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更いたします。

なお、当第3四半期連結累計期間において、損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	411,081	339,774
受取手形及び売掛金	217,211	265,553
商品及び製品	1,075,527	1,334,462
仕掛品	11,842	-
原材料及び貯蔵品	2,580	3,696
繰延税金資産	4,401	6,449
その他	17,508	29,239
貸倒引当金	△655	△601
流動資産合計	1,739,497	1,978,574
固定資産		
有形固定資産		
賃貸用資産（純額）	88,952	82,506
土地	410,973	410,973
その他（純額）	236,032	240,593
有形固定資産合計	735,958	734,073
無形固定資産合計	1,527	893
投資その他の資産		
投資有価証券	96,766	89,478
長期前払費用	132	100
破産更生債権等	6,804	1,189
繰延税金資産	10,642	12,884
敷金及び保証金	22,766	22,641
その他	29,179	30,719
貸倒引当金	△6,629	△1,014
投資その他の資産合計	159,662	155,998
固定資産合計	897,147	890,965
資産合計	2,636,645	2,869,540
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	464,692	654,096
短期借入金	1,210,000	1,260,000
1年内返済予定の長期借入金	68,848	47,268
リース債務	15,767	18,803
未払金	137,207	78,197
未払法人税等	13,253	9,394
賞与引当金	687	8,412
その他	19,182	73,215
流動負債合計	1,929,639	2,149,389

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	59,355	22,254
リース債務	9,507	51,004
長期未払金	9,573	7,372
繰延税金負債	2,260	155
退職給付に係る負債	44,364	46,327
固定負債合計	125,060	127,114
負債合計	2,054,700	2,276,503
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	97,725	97,725
資本剰余金	44,955	44,955
利益剰余金	444,850	462,792
自己株式	△8,906	△8,906
株主資本合計	578,625	596,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,319	△3,529
その他の包括利益累計額合計	3,319	△3,529
純資産合計	581,945	593,037
負債純資産合計	2,636,645	2,869,540

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
売上高	2,761,574	2,873,571
売上原価	2,389,369	2,497,932
売上総利益	372,205	375,638
販売費及び一般管理費	331,481	341,014
営業利益	40,723	34,623
営業外収益		
受取利息	78	54
受取配当金	459	643
受取保険金	446	7,411
保険解約返戻金	1,536	520
持分法による投資利益	4,578	3,176
その他	4,796	5,006
営業外収益合計	11,895	16,812
営業外費用		
支払利息	8,083	6,079
その他	500	1,469
営業外費用合計	8,583	7,548
経常利益	44,035	43,887
特別損失		
貸倒引当金繰入額	5,614	-
特別損失合計	5,614	-
税金等調整前四半期純利益	38,421	43,887
法人税、住民税及び事業税	17,869	16,588
法人税等調整額	△3,309	△2,809
法人税等合計	14,560	13,779
四半期純利益	23,861	30,108
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,861	30,108

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	23,861	30,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,501	△6,849
その他の包括利益合計	1,501	△6,849
四半期包括利益	25,362	23,258
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,362	23,258
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,123,294	638,280	2,761,574	—	2,761,574
セグメント間の内部売上高 又は振替高	40,567	21,766	62,333	△62,333	—
計	2,163,861	660,046	2,823,908	△62,333	2,761,574
セグメント利益	24,264	4,841	29,106	11,617	40,723

(注) 1 セグメント利益の調整額11,617千円は、セグメント間取引消去であります。  
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	商用車 関連事業	運送 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,281,057	592,513	2,873,571	—	2,873,571
セグメント間の内部売上高 又は振替高	101,495	19,818	121,314	△121,314	—
計	2,382,553	612,332	2,994,885	△121,314	2,873,571
セグメント利益	24,207	9,864	34,071	551	34,623

(注) 1 セグメント利益の調整額551千円は、セグメント間取引消去であります。  
2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。